

未来/AI社会のキャリアに向けた 大学教育のカリキュラム

2024年10月3日[木] 13:00-17:15

開催方法：対面及びオンライン

対面会場：名古屋大学東山キャンパス
環境総合館レクチャーホール

事前申込(締切9.26) 参加無料 対象:高等教育関係者 定員:対面80名、オンライン500名

主催:名古屋大学 教育基盤連携本部 高等教育システム開発部門

共催:名古屋大学 高等教育研究センター

東海国立大学機構 アカデミック・セントラル

大学IR×DX研究会

人生100年時代と称されるように私たちのキャリアモデルは今後大きく変わり、特に急速に変わる労働市場に対応する必要があると言われていています。AIが身近に感じられる昨今、一部のホワイトカラー職の消失は実感を伴う予測になりつつあります。そして現在のところ、将来的に消失しない職業は、人間ならではのスキル、例えば、創造性、共感、問題解決、対人関係、そして身体的作業を中心とした職業に集約されると考えられています。

このような大きな変革期において、大学生はどのような知識や技能を身に付ければよいのでしょうか?そのために大学は何をどのように教えればよいのでしょうか?技術革新が著しい社会では、いっそうの教養教育、STEAM教育、汎用能力の習得、経験学習の強化などが必要だとも言われています。そうではなく、既存の枠にとらわれない全く新しい発想のカリキュラムが求められるのかもしれませんが。このシンポジウムでは、AIが当たり前に使われる社会での大学教育の在り方に主な焦点を当て、議論を深めたいと思います。

基調講演 **美馬 のゆり** (みま・のゆり)

公立はこだて未来大学 システム情報科学部 教授
「AIの社会的影響と教育の転換」

講演1 **杉谷 祐美子** (すぎたに・ゆみこ)

青山学院大学 教育人間科学部教育学科 教授
「大学教育への期待とカリキュラム編成の実際」

講演2 **福留 東土** (ふくどめ・ひでと)

東京大学 大学院教育学研究科 教授
「多様な学生が主体的に学び合う場としての大学教育を目指して」

講演3 **鈴木 泰博** (すずき・やすひろ)

名古屋大学 大学院情報学研究科 准教授
「コモンベシックスとしてのアルゴリズム的思考」

申込方法 <対面の方>

下記リンクまたは二次元コードより参加申し込みのうえ、当日会場へお越しください。

<https://forms.office.com/r/4eMi8SBsbW>

<オンラインの方>

下記リンクまたは二次元コードよりお申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_AZ8i6GafRwK3uuTRCD-LCw

なお、どちらも定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

お問合せ 名古屋大学 教育基盤連携本部 高等教育システム開発部門

メール: nuqa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

プログラム

12:30 受付

13:00 趣旨説明
加藤 真紀 (高等教育システム開発部門 教授)

13:05 主催者挨拶
藤巻 朗 (名古屋大学 副総長)

13:15 基調講演

14:05 講演1

(休憩 14:45-14:55)

14:55 講演2

15:35 講演3

(休憩 16:15-16:25)

16:25 パネルディスカッション
モデレーター
安田 淳一郎 (高等教育システム開発部門 准教授)
丸山 和昭 (教育発達科学研究科 准教授)

17:10 閉会挨拶
北 栄輔 (高等教育システム開発部門 長)

※プログラムの内容等は、諸般の事情により変更となることがありますので、ご了承ください。

